

令和3年度当初予算（案）主要施策の概要

県 土 整 備 局

（問合せ先）

事業管理部 県土整備経理課長 依田

電話 045-210-6070

目	次	ページ
I	令和3年度当初予算編成にあたっての基本的な考え方	1
II	令和3年度当初予算の概要	
	1 総括表	1
	2 一般会計	2
	3 県営住宅事業会計	3
	4 流域下水道事業会計	3
	5 公共・県単独土木事業総括表内訳 (一般会計・特別会計・流域下水道事業会計)	4
III	令和3年度 県土整備局主要事業体系図	6
IV	県土整備局主要事業の概要	
◎	安全・安心	
	1 災害に強いまちづくり	7
	2 災害時応急活動体制の強化	9
	3 被災地・被災者の支援	10
	4 公共土木施設の維持補修	10
	5 安全で円滑な交通環境の確立	10
◎	県土・まちづくり	
	6 道路施設の適正な維持管理	11
	7 自然環境に配慮したまちづくり	11
	8 山・川・海の連続性をとらえた「川づくり・なぎさづくり」	12
	9 地域の活力を支える総合的な交通ネットワークの形成	12
	10 「かながわのみちづくり計画」に基づく幹線道路網の整備	13
	11 政令市の幹線道路整備への支援	13
	12 道路をより使いやすくする取組み	13
	13 みどり豊かで美しいまちづくり	14
	14 快適な生活を支える下水道の整備・充実など	14
	15 地域の個性を生かした市街地の整備	15
	16 心豊かで安全・安心な住まいづくり	15
	17 特色ある地域づくりの総合的な推進	17
	18 エネルギー政策の推進	18
	19 持続可能な都市づくりに向けた適正で合理的な土地利用の推進	18
	20 施工時期の平準化等に向けた取組み	18
V	(参考) 令和2年度2月補正予算(その2)の主な内容	19

I 令和3年度当初予算編成にあたっての基本的な考え方

【基本方針】
1 激甚化・頻発化する風水害等を踏まえた「災害に強い県土づくり」
2 県内経済の持続的な発展に向けた幹線道路などの「都市基盤の整備」
【ポイント】
1 安全・安心
○ コロナ禍の厳しい財政状況にあっても、神奈川県水防災戦略を着実に推進
○ 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に対応し、災害に強いまちづくりを推進
2 県土・まちづくり
○ ポストコロナを見据え、物流の円滑化や観光事業に資する道路の整備など、県内経済を支える事業を推進
○ 地域経済を活性化し、県内中小建設業に配慮した取組みを推進

II 令和3年度当初予算の概要

1 総括表

(単位 千円、%)

内 訳 科目	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	比較増減		令和3年度当初予算の財源内訳					
					特 定 財 源			繰越金	一般財源	
					国庫支出金	県 債	その他			
一 般 会 計	(124,027,370) 105,042,505	106,632,609	(17,394,761) △1,590,104	(116.3) 98.5	15,509,975	43,454,000	7,051,463		39,027,067	
特別 会計	県 営 住 宅 事 業 会 計	(19,644,161) 19,428,454		(△308,085) △523,792	(98.5) 97.4	1,190,811	1,495,000	16,741,643	1,000	
企業 会計	流 域 下 水 道 事 業 会 計	(35,739,307) 34,890,607		(719,884) △128,816	(102.1) 99.6					
合 計	(179,410,838) 159,361,566	161,604,278	(17,806,560) △2,242,712	(111.0) 98.6						

(注) () の金額は、令和2年度2月補正予算(その2)を合計した場合の数値

国が「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」(令和2年12月8日閣議決定)に基づき、令和2年度第3次補正予算と3年度予算を合わせて編成していることから、一般会計については、同時提案する補正予算(2月補正予算その2)と3年度当初予算を合わせた実質ベースで、前年度当初対比116.3%の予算額を確保する。

2 一般会計

(単位 千円、%)

内 訳 科目	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	比較増減		令和3年度当初予算の財源内訳			
					特 定 財 源			一般財源
			A-B	A/B	国庫支出金	県 債	その他	
土 木 費	103,577,505	105,612,609	△2,035,104	98.1	14,546,160	42,972,000	7,051,463	39,007,882
土木管理費	10,711,435	11,037,631	△326,196	97.0	161,119	--	986,041	9,564,275
道路橋りょう費	40,937,021	42,685,436	△1,748,415	95.9	5,829,589	26,577,000	935,536	7,594,896
河川海岸費	25,816,074	24,313,557	1,502,517	106.2	5,507,088	12,086,000	2,398,500	5,824,486
砂 防 費	6,761,641	6,504,715	256,926	103.9	1,935,440	2,888,000	778,708	1,159,493
港 湾 費	849,492	1,493,652	△644,160	56.9	55,327	152,000	518,843	123,322
都市行政費	4,855,702	5,150,384	△294,682	94.3	23,360	--	469,236	4,363,106
都市計画費	5,348,183	5,914,202	△566,019	90.4	981,690	1,269,000	273,053	2,824,440
下水道費	3,437,140	3,582,661	△145,521	95.9	31,890	--	--	3,405,250
住 宅 費	4,860,817	4,930,371	△69,554	98.6	20,657	--	--	4,840,160
使途を指定 しない収入	--	--	--	--	--	--	691,546	△691,546
災害復旧費	1,465,000	1,020,000	445,000	143.6	963,815	482,000	--	19,185
公共土木施設 災害復旧費	1,465,000	1,020,000	445,000	143.6	963,815	482,000	--	19,185
一般会計 合計	105,042,505	106,632,609	△1,590,104	98.5	15,509,975	43,454,000	7,051,463	39,027,067

3 県営住宅事業会計

(単位 千円、%)

内 訳 科目	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	比較増減		令和3年度当初予算の財源内訳			
					特 定 財 源			繰 越 金
			A - B	A / B	事業収入	繰 入 金	その他	
県営住宅事業費	19,428,454	19,952,246	△523,792	97.4	10,189,025	4,790,000	4,448,429	1,000
住 宅 費	10,594,674	10,575,422	19,252	100.2	6,802,803	--	3,790,871	1,000
積 立 金	657,558	431,864	225,694	152.3	--	--	657,558	--
公 債 費	8,174,222	8,942,960	△768,738	91.4	3,384,222	4,790,000	--	--
予 備 費	2,000	2,000	--	100.0	2,000	--	--	--
県営住宅事業会計 合計	19,428,454	19,952,246	△523,792	97.4	10,189,025	4,790,000	4,448,429	1,000

4 流域下水道事業会計

(単位 千円、%)

科目等	内 訳	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	比較増減		
				A - B	A / B	
収益的 収支	収益的収入	a	25,417,976	24,937,381	480,595	101.9
	内 訳	市 町 負 担 金	11,214,777	11,185,606	29,171	100.3
		他 会 計 補 助 金	2,632,398	2,238,181	394,217	117.6
		そ の 他 収 入	11,570,801	11,513,594	57,207	100.5
	収益的支出	b	27,126,596	26,414,120	712,476	102.7
	内 訳	職 員 費	203,448	204,296	△ 848	99.6
		管 渠、ポ ン プ 場 及 び 処 理 場 費	12,023,947	11,580,488	443,459	103.8
		減 価 償 却 費	13,755,004	13,156,714	598,290	104.5
		支 払 利 息	430,397	504,708	△ 74,311	85.3
		そ の 他 支 出	713,800	967,914	△ 254,114	73.7
収益的収支差引額 (a - b)		△ 1,708,620	△ 1,476,739	△ 231,881	115.7	
資本的 収支	資本的収入	①	5,569,394	6,956,834	△ 1,387,440	80.1
	内 訳	企 業 債	1,055,000	1,211,000	△ 156,000	87.1
		国 庫 補 助 金	2,689,174	3,190,724	△ 501,550	84.3
		市 町 負 担 金	1,077,455	1,227,475	△ 150,020	87.8
		他 会 計 補 助 金	747,765	1,327,635	△ 579,870	56.3
	資本的支出	②	7,764,011	8,605,303	△ 841,292	90.2
	内 訳	建 設 改 良 費	5,415,471	6,255,874	△ 840,403	86.6
		企 業 債 償 還 金	2,348,540	2,349,429	△ 889	100.0
資本的収支差引額 (① - ②)		△ 2,194,617	△ 1,648,469	△ 546,148	133.1	

5 公共・県単独土木事業総括表内訳
 (一般会計・特別会計・流域下水道事業会計)

国が「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」(令和2年12月8日閣議決定)に基づき、令和2年度第3次補正予算と3年度予算を合わせて編成していることから、公共・県単独土木事業は、同時提案する補正予算(2月補正予算その2)と3年度当初予算を合わせた実質ベースで、前年度当初対比122.6%の予算額を確保する。

区 分	令和3年度当初予算額			令和3年度当初予算額 実質ベース (令和2年度2月補正予算(その2)を含む)		
	公共A	県単B	計C	公共D	県単E	計F
一 般 会 計	45,826,194	33,257,904	79,084,098	64,810,809	33,257,904	98,068,713
道路橋りょう	23,480,049	15,746,481	39,226,530	28,367,333	15,746,481	44,113,814
〔国直轄を除く〕	〔11,150,552〕	〔15,746,481〕	〔26,897,033〕	〔15,744,936〕	〔15,746,481〕	〔31,491,417〕
河川海岸	14,064,912	9,451,399	23,516,311	23,318,405	9,451,399	32,769,804
〔国直轄を除く〕	〔12,422,604〕	〔9,451,399〕	〔21,874,003〕	〔20,342,097〕	〔9,451,399〕	〔29,793,496〕
砂 防	4,484,000	2,208,653	6,692,653	8,668,900	2,208,653	10,877,553
港 湾	131,000	536,756	667,756	262,000	536,756	798,756
都市公園	729,000	775,494	1,504,494	952,000	775,494	1,727,494
市街地再開発等	1,492,233	202,702	1,694,935	1,797,171	202,702	1,999,873
鉄 道	--	4,316,419	4,316,419	--	4,316,419	4,316,419
災害復旧	1,445,000	20,000	1,465,000	1,445,000	20,000	1,465,000
〔国直轄を除く 一般会計計〕	〔31,854,389〕	〔33,257,904〕	〔65,112,293〕	〔49,212,104〕	〔33,257,904〕	〔82,470,008〕
道路国直轄	12,329,497	--	12,329,497	12,622,397	--	12,622,397
河川国直轄	1,192,308	--	1,192,308	2,372,308	--	2,372,308
海岸国直轄	450,000	--	450,000	604,000	--	604,000
国直轄計	13,971,805	--	13,971,805	15,598,705	--	15,598,705
特 会 計						
県営住宅事業会計	2,384,248	429,899	2,814,147	2,599,955	429,899	3,029,854
合 計 (ア)	48,210,442	33,687,803	81,898,245	67,410,764	33,687,803	101,098,567
流域下水道事業会計 (イ)	4,314,619	596,596	4,911,215	5,163,319	596,596	5,759,915
県土整備局計 (ア+イ)	52,525,061	34,284,399	86,809,460	72,574,083	34,284,399	106,858,482

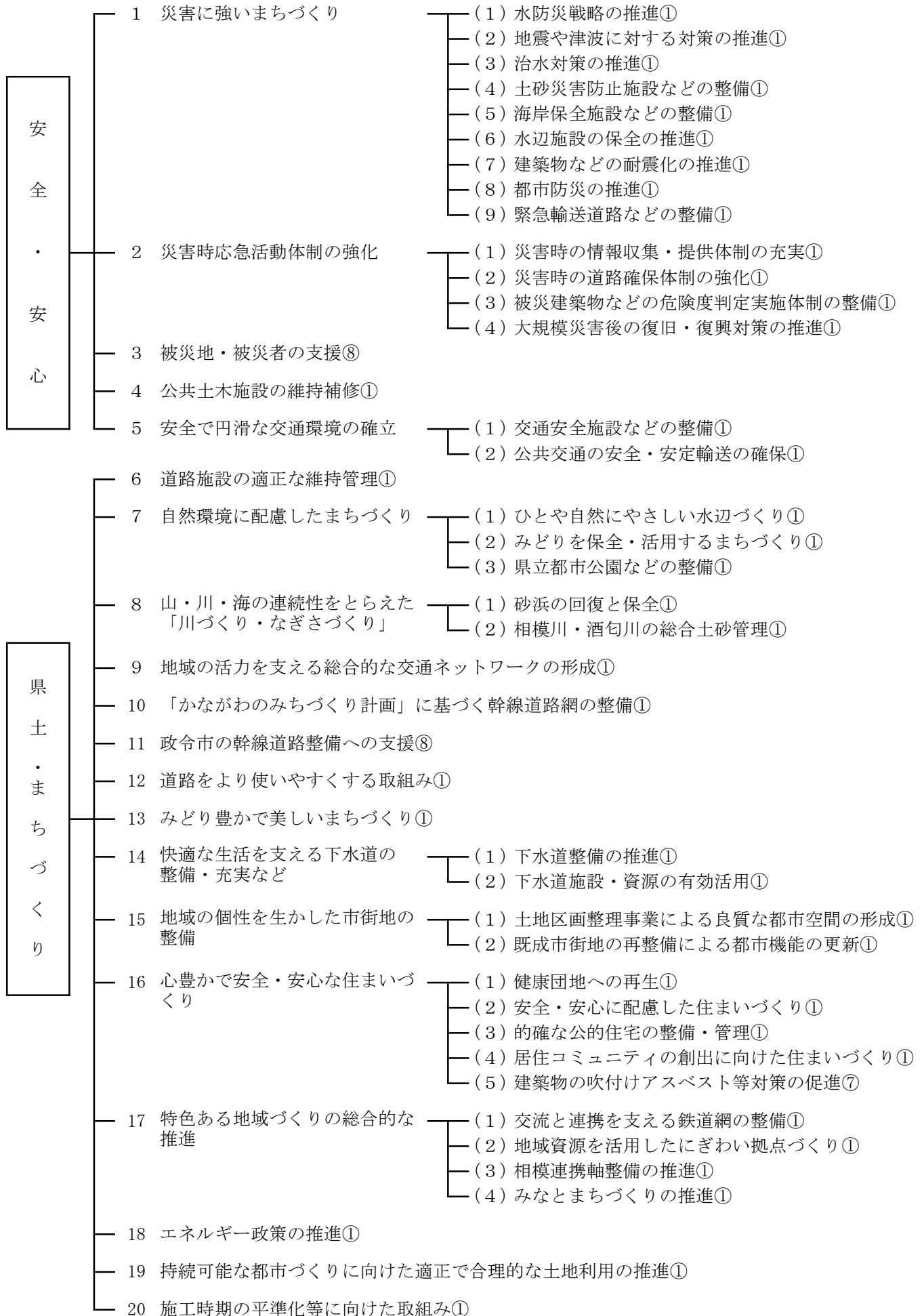
(単位:千円、%)

令和2年度当初予算額			前年度対比					
			令和3年度当初予算額			実質ベース(令和2年度2月補正予算(その2)を含む)		
公共 a	県単 b	計 c	A/a	B/b	C/c	D/a	E/b	F/c
47,237,472	32,724,124	79,961,596	97.0	101.6	98.9	137.2	101.6	122.6
24,468,767	16,317,726	40,786,493	96.0	96.5	96.2	115.9	96.5	108.2
[12,139,270]	[16,317,726]	[28,456,996]	91.9	96.5	94.5	129.7	96.5	110.7
13,593,164	8,441,732	22,034,896	103.5	112.0	106.7	171.5	112.0	148.7
[12,255,574]	[8,441,732]	[20,697,306]	101.4	112.0	105.7	166.0	112.0	143.9
4,745,000	1,695,191	6,440,191	94.5	130.3	103.9	182.7	130.3	168.9
470,000	842,918	1,312,918	27.9	63.7	50.9	55.7	63.7	60.8
697,871	766,652	1,464,523	104.5	101.2	102.7	136.4	101.2	118.0
2,262,670	209,387	2,472,057	66.0	96.8	68.6	79.4	96.8	80.9
--	4,430,518	4,430,518	--	97.4	97.4	--	97.4	97.4
1,000,000	20,000	1,020,000	144.5	100.0	143.6	144.5	100.0	143.6
[33,570,385]	[32,724,124]	[66,294,509]	[94.9]	[101.6]	[98.2]	[146.6]	[101.6]	[124.4]
12,329,497	--	12,329,497	100.0	--	100.0	102.4	--	102.4
1,029,653	--	1,029,653	115.8	--	115.8	230.4	--	230.4
307,937	--	307,937	146.1	--	146.1	196.1	--	196.1
13,667,087	--	13,667,087	102.2	--	102.2	114.1	--	114.1
2,698,404	356,309	3,054,713	88.4	120.7	92.1	96.4	120.7	99.2
49,935,876	33,080,433	83,016,309	96.5	101.8	98.7	135.0	101.8	121.8
5,105,447	600,845	5,706,292	84.5	99.3	86.1	101.1	99.3	100.9
55,041,323	33,681,278	88,722,601	95.4	101.8	97.8	131.9	101.8	120.4

Ⅲ 令和3年度 県土整備局主要事業体系図

【事業の効果が及ぶ区域】

① 全市町村、② 政令市を除く市町村、③ 政令市・中核市を除く市町村、④ 政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村、⑤ 横浜市、川崎市を除く市町村、⑥ 町村のみ、⑦ 特定市町村、⑧ その他



IV 県土整備局主要事業の概要

◎ 安全・安心

()内の金額は再掲を示す。

1 災害に強いまちづくり

(1) 水防災戦略の推進

台風被害からの復旧復興に取り組むことに併せ、近年の台風等による大規模な風水害における課題や教訓を踏まえ策定した「神奈川県水防災戦略」に基づき、風水害対策を計画的に進める。

[付属資料P1・資料1]

- ・ 公共・県単独土木事業 等 37,817,536千円

(2) 地震や津波に対する対策の推進

津波や高潮等による被害を防止・軽減するための海岸・港湾施設の整備や、避難場所となる都市公園の整備、自動車専用道路などの災害時に緊急輸送道路となる道路、橋りょう等の安全性向上のための取組みを推進する。

また、大規模災害からの復旧・復興に資する地籍調査を着実に促進する。このうち、津波による浸水が想定される相模湾沿岸の都市部を「緊急重点地域」と位置づけ、市町による集中的、効率的な地籍調査の促進を図る。

[付属資料P3・資料2]

- ・ 公共・県単独土木事業 等 (41,550,758千円)

(3) 治水対策の推進

ア 河川改修事業費 (13,876,805千円)

骨格的な大河川については、100～150年に一度の降雨に、中小河川については、4～10年に一度の降雨に対応するため、護岸や遊水地等の整備を河川環境に配慮しながら推進するとともに、樹木の伐採や堆積土砂の除去などを緊急的に実施する。

このうち、「都市河川重点整備計画（新セイフティリバー）」に位置付けた、都市化の進展が著しい地域を流れる河川の整備を重点的に進める。

二級河川 山王川 [付属資料P4・資料3]

二級河川 境川等96箇所 [付属資料P6・資料4]

都市河川重点整備計画（新セイフティリバー）の推進

[付属資料P8・資料5]

イ 河川関係国直轄事業負担金 1,192,308千円

一級河川多摩川、相模川及び鶴見川の国直轄河川の改修等の経費を負担する。

(4) 土砂災害防止施設などの整備

急傾斜地などの土砂災害や道路法面等の土砂崩落による被害を防止するため、施設の整備を推進する。

ア	砂防事業費	山岸沢等65箇所	(1,813,176千円)
			[付属資料P10・資料6]
イ	地すべり対策事業費	早雲山等9箇所	(228,900千円)
ウ	急傾斜地崩壊対策事業費	長瀬2丁目B地区等225箇所	(4,404,995千円)
			[付属資料P12・資料7]
エ	道路災害防除事業費	国道135号等82箇所	(3,400,000千円)

(5) 海岸保全施設などの整備

津波や高潮等による被害を防止・軽減するため、養浜や護岸の改良等を実施する。

ア	海岸高潮対策費	茅ヶ崎海岸等12箇所	(961,000千円)
イ	海岸関係国直轄事業負担金	西湘海岸	(450,000千円)

(6) 水辺施設の保全の推進

安全で安心できる河川、海岸及び港湾を維持するため、既存施設の適正な維持管理による施設の保全を推進するとともに、相模湖、津久井湖の水質を維持するために設置したエアレーション施設などの管理を行う。

ア	河川管理費		419,110千円
イ	河川修繕費	酒匂川等156箇所	(4,095,562千円)
ウ	城山ダム管理費		225,064千円
エ	三保ダム管理費		1,437,229千円
オ	港湾補修費	湘南港等4箇所	429,665千円
カ	港湾維持管理費		177,828千円
キ	海岸補修費	藤沢海岸等12箇所	(264,354千円)
ク	海岸維持管理費		8,498千円

(7) 建築物などの耐震化の推進

建築物の耐震化を促進するため、避難確保上特に配慮を要する者が利用する病院・福祉施設などの大規模建築物の耐震改修や災害時の救命活動や物資輸送を行うための緊急輸送道路の沿道建築物の耐震診断・耐震改修に対して補助する。

また、大地震時に滑動崩落のおそれのある大規模盛土造成地の安全性の向上を促進するため、調査を推進する。

ア	大規模建築物耐震化支援事業費		(38,377千円)
イ	沿道建築物耐震化補助事業費	〔 付属資料P14・資料8 〕	(5,016千円)
ウ	沿道建築物耐震化支援事業費		(78,038千円)
エ	宅地耐震化推進事業費		(25,000千円)

(8) 都市防災の推進

災害時における火災の延焼遮断帯・避難路となる都市計画道路や、広域避難場所・広域応援活動拠点となる都市公園等の整備を行い、防災空間の確保を図る。

ア	街路整備費	(都) 横浜藤沢線等23箇所	(4,732,482千円)
イ	立体交差事業費		(69,600千円)
ウ	公園整備費	辻堂海浜公園等27公園	(1,413,963千円)

(9) 緊急輸送道路などの整備

災害時の各種応急対策活動を迅速に行えるよう、緊急輸送道路となる道路、橋りょう等の安全性の向上やネットワークの強化を図る。

ア	道路災害防除事業費	国道135号等61箇所	(2,288,800千円)
			[付属資料P15・資料9]
イ	橋りょう補修費	県道78号(御殿場大井)〔足柄大橋〕等52箇所	(2,671,000千円)
			[付属資料P17・資料10]
ウ	電線地中化促進事業費	国道255号等20箇所	(603,500千円)
エ	道路改良費	県道64号(伊勢原津久井)〔古在家バイパス〕等18箇所	(1,971,325千円)
オ	道路関係国直轄事業負担金	等	(11,942,497千円)

2 災害時応急活動体制の強化

(1) 災害時の情報収集・提供体制の充実

円滑・迅速な避難や水防活動を支援し、水害等を軽減するために、水位観測施設の整備を行うなど、河川防災情報の充実を図る。

ア	水防情報基盤緊急整備事業費	渋田川分水路等28箇所	(547,000千円)
イ	水防施設維持費		105,865千円

(2) 災害時の道路確保体制の強化

緊急時の迅速な対応を図り、災害時における道路の安全を確保するため、道路パトロール車などの緊急車両の整備を行う。

- ・ 路面補修機械維持整備費 51,153千円

(3) 被災建築物などの危険度判定実施体制の整備

地震災害時に被災建築物などの危険度判定等を的確に行うため、建築物の応急危険度判定制度及び宅地の被災宅地危険度判定制度の充実を図る。

- ・ 既存建築物防災震後等対策費 (2,777千円)

(4) 大規模災害後の復旧・復興対策の推進

- ア 災害時応急仮設住宅供給対策費 (3,194千円)
県地域防災計画に位置づけられている避難対策の応急仮設住宅について、迅速かつ適切に供給するために、事前対策の強化及び県、市町村、関係団体等の連携強化を図る。
- イ 緊急重点地域地籍調査費補助 (67,650千円)
津波による浸水が想定される相模湾沿岸の都市部を「緊急重点地域」と位置づけ、市町による集中的、効率的な地籍調査を促進することにより、迅速な復旧・復興に寄与する基礎資料の充実を図る。

3 被災地・被災者の支援

東日本大震災の被災者に対して、災害救助法に基づく応急仮設住宅を引き続き提供する。

- ・ 東日本大震災避難者住宅借上費 (6,256千円)

4 公共土木施設の維持補修

高度経済成長期に多く建設された橋りょう・トンネル等道路施設の高齢化が、今後、急速に進行することから、道路施設ごとに長寿命化計画を策定し、これに基づく定期点検と予防保全型の修繕を実施し、安全・安心な道路利用環境を確保するほか、河川や海岸などを含めて公共土木施設の維持補修を推進する。

- ・ 公共・県単独土木事業 (21,732,240千円)

5 安全で円滑な交通環境の確立

(1) 交通安全施設などの整備

通学路における歩道整備や防護柵設置等により、安全な歩行空間を確保するとともに、交差点の改良等に取り組む。

- ア 交通安全施設等整備費 3,296,816千円
県道404号（遠藤茅ヶ崎）等122箇所
- イ 交通安全施設補修費 1,318,846千円
国道135号等49箇所

(2) 公共交通の安全・安定輸送の確保

公共交通の安全・安定輸送の確保を図るため、鉄道事業者が行うホームドアの設置に対し補助する。

- ・ ホームドア設置促進事業費補助 246,419千円
川崎駅（JR京浜東北線、南武線）等10駅

◎ 県土・まちづくり

6 道路施設の適正な維持管理

道路の安全性の向上や橋りょうの長寿命化等を図るため、各種道路施設の点検や維持修繕など、予防保全の考えに基づく適正な維持管理を進める。

ア	道路補修費	国道129号等115箇所	4,360,553千円
イ	道路災害防除事業費	国道135号等82箇所	(3,400,000千円)
ウ	橋りょう補修費	県道78号(御殿場大井)〔足柄大橋〕等61箇所	(2,973,000千円)
			[付属資料P17・資料10]
エ	街路樹維持事業費	県道608号(平塚停車場袖ヶ浜)等39箇所	338,000千円
オ	道路維持管理費		385,590千円
カ	橋りょう維持管理費		11,535千円
キ	街路樹維持管理費		45,624千円
ク	交通安全施設補修費	国道135号等49箇所	(1,318,846千円)
ケ	交通安全施設等維持管理費		591,140千円

7 自然環境に配慮したまちづくり

(1) ひとや自然にやさしい水辺づくり

河川等において、多様な生物の生育環境を大切にしながら、憩いと親しみある空間を創出するなど、ひとや自然にやさしい水辺づくりを進める。

ア	河川環境整備事業費	相模川等3箇所	31,586千円
イ	河川改修事業費	小出川等4箇所	(516,340千円)
ウ	河川再生事業費	中村川	(210,000千円)
エ	砂防環境整備費	水無川等15箇所	73,000千円

(2) みどりを保全・活用するまちづくり

相模湾の浜辺のみどりを保全するため、湘南海岸における砂防林の保護育成を進める。

- ・ 砂防林事業費 (191,919千円)

(3) 県立都市公園などの整備

新たな利用者ニーズへの対応や、公園施設のユニバーサルデザイン化、防災機能の強化などによる公園機能の充実を図り、様々な手法を活用しながら県民の憩いの空間となる魅力ある都市公園などの整備を進める。

また、明治記念大磯邸園の整備を、国や大磯町と連携して促進するため、町立都市公園事業に対して補助する。

ア	公園整備費	辻堂海浜公園等27公園	(1,413,963千円)
イ	明治記念大磯邸園整備費特別補助		(54,335千円)

8 山・川・海の連続性をとらえた「川づくり・なぎさづくり」

[付属資料 P 19・資料11]

(1) 砂浜の回復と保全

美しい砂浜を回復・保全するため、ダムや河川内の堆積土砂等を利用し、養浜を主体とする海岸侵食対策を行う。

ア	海岸高潮対策費	茅ヶ崎海岸等11箇所	(633,000千円)
イ	海岸関係国直轄事業負担金	西湘海岸	(450,000千円)

(2) 相模川・酒匂川の総合土砂管理

山から海までの土砂環境の健全化に向け、相模川では、「相模川流砂系総合土砂管理計画」に基づく河道域への置き砂等を実施し、酒匂川では、「酒匂川総合土砂管理プラン」に基づく河道域への置き砂や河床掘削等を実施する。

ア	川づくり推進費	相模川、酒匂川	117,008千円
イ	河川修繕費	相模川、酒匂川	(108,823千円)

9 地域の活力を支える総合的な交通ネットワークの形成

公共交通の充実・確保など

利便性の高い鉄道網の整備を促進するため、東海道新幹線新駅の設置に向けた活動を行うとともに、リニア中央新幹線は、東海旅客鉄道株式会社から受託している用地取得事務を進める。

また、相鉄・JR直通線と相鉄・東急直通線（令和4年度下期開業予定）で構成される、神奈川東部方面線の整備に対して補助する。

ア	東海道新幹線新駅設置推進対策費	2,800千円
イ	相模線複線化促進事業費	700千円
ウ	受託リニア中央新幹線建設推進事業費	244,047千円
エ	神奈川東部方面線整備費補助	4,070,000千円
オ	生活交通確保対策費補助	18,460千円
カ	東京都市圏交通計画検討調査費	8,272千円

10 「かながわのみちづくり計画」に基づく幹線道路網の整備

県民生活の利便性向上や地域経済の活性化を図るため、「かながわのみちづくり計画」に基づき、幹線道路網の整備を推進する。

[付属資料P 20・資料12]

ア 道路改良費 (5,195,489千円)

県道611号(大山板戸)〔大山バイパス〕 [付属資料P 22・資料13]

県道42号(藤沢座間厚木)〔座間荻野線Ⅱ期〕

等35箇所

神奈川と静岡の県境をまたぐ道路〔伊豆湘南道路〕(調査設計の実施)

イ 街路整備費 (4,737,482千円)

(都) 安浦下浦線

(都) 横浜藤沢線

⑨ (都) 座間南林間線

(都) 金子開成和田河原線 [付属資料P 24・資料14]

(都) 穴部国府津線他

等22箇所

⑨ (都) 石田小稲葉線他(調査設計の実施)

ウ 立体交差事業費 (69,600千円)

エ 首都高速道路建設事業出資金 (55,000千円)

首都高速道路株式会社が行う道路の建設事業に対し出資する。

オ 道路関係国直轄事業負担金 (12,329,497千円)

横浜湘南道路など国が行う国道の整備に要する費用の一部を道路法に基づき負担する。

11 政令市の幹線道路整備への支援

県内経済の持続的な発展や、災害時における物資輸送などに資するため、政令市において実施する幹線道路の整備事業に対し、法人二税の超過課税を活用して補助する。

- ・ 政令市道路整備臨時補助金 480,000千円

12 道路をより使いやすくする取組み

道路の利便性を向上させるため、道の駅の整備を行う。

- ・ 交通安全施設等整備費 (115,430千円)

国道134号 道の駅「(仮称)サザン茅ヶ崎」(取付道路の整備)

[付属資料P 26・資料15]

13 みどり豊かで美しいまちづくり

安全で快適なみち空間の形成

幅が広く段差のない誰もが歩きやすい歩道の整備や、街路樹の整備などにより、安全で快適なみち空間の形成を行う。

- ア 交通安全施設等整備費 (3,296,816千円)
県道404号(遠藤茅ヶ崎)等122箇所
- イ 街路樹維持事業費 (338,000千円)
県道608号(平塚停車場袖ヶ浜)等39箇所

14 快適な生活を支える下水道の整備・充実など

(1) 下水道整備の推進

県民の水資源である相模川・酒匂川流域において、水質保全及び生活環境の改善を図るため、流域下水道の汚水処理施設の整備等を推進する。

- ・ 管渠、ポンプ場及び処理場整備費 4,844,960千円
- | | | |
|---|--------------------------------------|------------------|
| [| 相模川流域下水道 左岸処理場・右岸処理場 (3,367,253千円) | [付属資料P28・資料16] |
| | 酒匂川流域下水道 左岸処理場・右岸処理場 (1,477,707千円) | [付属資料P30・資料17] |

(2) 下水道施設・資源の有効活用

下水処理場の上部利用施設の整備及び下水汚泥の建設資材としての有効活用を推進する。

- ア 管渠、ポンプ場及び処理場整備費 (相模川・酒匂川流域下水道) 上部利用施設の整備 (26,864千円)
- イ 管渠、ポンプ場及び処理場費 (相模川・酒匂川流域下水道) 下水汚泥の有効活用 194,257千円

15 地域の個性を生かした市街地の整備

(1) 土地区画整理事業による良質な都市空間の形成

- ア 組合等区画整理事業費補助 (128,628千円)
産業用地等の創出を図るため土地区画整理事業を行う組合等に対し、都市計画道路整備費相当額を補助する。
ツインシティ大神地区 (平塚市) 等 2 地区
- イ 都市整備関連道路整備事業負担金 (180,000千円)
市が施行する土地区画整理事業に対し、県道整備費相当額を負担する。
北部第二 (三地区) (藤沢市)

(2) 既成市街地の再整備による都市機能の更新

- ア 市街地再開発事業費補助 (1,056,656千円)
市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、市街地再開発事業を行う組合等に対して補助する。
瀬谷駅南口第 1 地区 (横浜市) 等 6 地区 [付属資料 P 32・資料 18]
- イ 優良建築物等整備事業費補助 (47,400千円)
市街地の環境整備、良好な集合住宅の供給等に資するため、土地利用の共同化、高度化等に寄与する優良建築物等整備事業を行う民間事業者等に対して補助する。
栄町二丁目地区 (小田原市)
- 新ウ 政令市市街地再開発臨時補助金 (11,519千円)
密集市街地の解消や都市の耐震性・耐火性の向上を図るため、政令市内で実施する市街地再開発事業等に対し、法人二税の超過課税を活用して政令市へ補助する。
横浜駅きた西口鶴屋地区 (横浜市) 等 3 地区 [付属資料 P 34・資料 19]

16 心豊かで安全・安心な住まいづくり

(1) 健康団地への再生

- ア 県営住宅整備事業費 2,384,248千円
「神奈川県県営住宅健康団地推進計画」に基づき、10年間 (令和元年度から令和10年度) における県営住宅28団地約 7 千戸の建替えに向けて、建替え工事等を実施する。
・ 建替え 亀井野団地 (藤沢市) 等 9 団地 466戸
[付属資料 P 35・資料 20]
- イ 県営住宅等維持修繕費 3,879,616千円
県営住宅の既存ストックを効果的・効率的に活用するため、建替えが必要な住宅と長寿命化を図る住宅について、適切な維持管理、修繕工事を実施する。
- ウ 県営住宅借上事業費 152,833千円
住宅に困窮する低額所得者に対する良好な住環境の提供を図るため、民間活力を活用した借上制度により県営住宅の提供を行う。
- エ 団地再生整備費 3,969千円
空き住戸を活用した、健康づくり、コミュニティづくりの拠点等を整備する。
- オ 県営住宅事業基金積立金 657,558千円
県営住宅の建替え及び維持管理を計画的に進めるため、必要な経費を積み立てる。

(2) 安全・安心に配慮した住まいづくり

ア 住宅施策推進費

3,302千円

神奈川県住生活基本計画等の取組みを促進するため、住宅確保要配慮者（高齢者、障がい者、子育て世帯、外国人など）への支援やマンション管理の適正化等に関する情報提供などを行う。

イ 住宅確保要配慮者向け住宅事業費

21,450千円

住宅確保要配慮者への居住支援を行うため、サービス付き高齢者向け住宅の登録促進や、空き家・空き室を活用した住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の供給促進を図る。

(3) 的確な公的住宅の整備・管理

入居者の家賃負担の軽減を図るため、高齢者向けの優良な賃貸住宅を提供する所有者に対して家賃の一部を補助する。

- ・ 高齢者向け優良賃貸住宅家賃対策費補助

27,469千円

(4) 居住コミュニティの創出に向けた住まいづくり

少子高齢化が本格化する中で、子どもから高齢者までの多世代が互いに支え合い、誰もがいきいきと生活できる「多世代居住のまちづくり」を推進するため、担い手養成講座等による普及啓発や人材育成等を行う。

- ・ 多世代居住のまちづくり推進費

3,133千円

(5) 建築物の吹付けアスベスト等対策の促進

民間建築物における吹付けアスベスト等の対策を促進するため、小規模な民間建築物の所有者に対し、アスベスト含有調査費用を補助する。

- ・ 吹付けアスベスト等対策費補助

5,000千円

17 特色ある地域づくりの総合的な推進

(1) 交流と連携を支える鉄道網の整備

東海道新幹線新駅の設置やリニア中央新幹線の整備などを促進し、全国との交流連携の窓口となる南北2つのゲートを中心としたネットワーク型都市圏の形成に取り組み、県央・湘南都市圏のポテンシャルのさらなる向上につなげる。

- | | | |
|---|-------------------|---------------|
| ア | 東海道新幹線新駅設置推進対策費 | (2,800千円) |
| イ | 受託リニア中央新幹線建設推進事業費 | (244,047千円) |

(2) 地域資源を活用したにぎわい拠点づくり

「新たな観光の核づくり」を支える取組みとして、大山へのアクセスを強化する大山バイパスなどの整備を推進する。

また、県西地域の活性化に資する穴部国府津線の整備を推進するとともに、箱根の大涌谷を訪れる観光客の安全性の向上を図るため、大涌沢等の地すべり対策を進める。

- | | | |
|---|-----------------------------------|-----------------|
| ア | 道路改良費
県道611号(大山板戸)〔大山バイパス〕等4箇所 | (1,078,000千円) |
| イ | 立体交差事業費 | (69,600千円) |
| ウ | 街路整備費 | (1,069,681千円) |
| エ | 地すべり対策事業費
大涌沢等2箇所 | (175,900千円) |

(3) 相模連携軸整備の推進

県央・湘南都市圏の一層の発展をめざし、リニア中央新幹線の整備や相模線の複線化等の促進、東海道新幹線新駅誘致地区を中心とするツインシティでは、平塚市大神地区の土地区画整理事業を促進するなど、環境と共生する魅力あるまちづくりを進め、交流と連携を実現するネットワーク型都市圏の形成を図る。

また、相鉄いずみ野線延伸(先行区間:湘南台駅~慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス付近)の実現に向けた検討を進める。

- | | | |
|---|------------------------|---------------|
| ア | 環境共生モデル都市圏形成事業推進費 | 15,060千円 |
| イ | 土地区画整理事業費補助(地方道路)(工事費) | (120,628千円) |
| ウ | 東海道新幹線新駅設置推進対策費 | (2,800千円) |
| エ | 相模線複線化促進事業費 | (700千円) |
| オ | 受託リニア中央新幹線建設推進事業費 | (244,047千円) |

(4) みなとまちづくりの推進

葉山、湘南、大磯、真鶴の4港を拠点とした地域の個性ある発展を図るため、みなとの資産を生かし地域を活性化するみなとまちづくりを進める。

- | | | |
|---|------------------|---------------|
| ア | 港湾改修費
真鶴港等2箇所 | (131,000千円) |
| イ | 港湾修築費
真鶴港等4箇所 | (96,000千円) |

18 エネルギー政策の推進

流域下水道の整備にあたり、高効率の汚泥脱水機の導入などにより、消費電力の抑制を図る。

- ・ 管渠、ポンプ場及び処理場整備費
(相模川・酒匂川流域下水道) (1,651,026千円)

19 持続可能な都市づくりに向けた適正で合理的な土地利用の推進

市町村と連携を図りながら、土地利用や建物用途などの実態調査を行い、都市計画決定・変更等を行うための基礎資料を作成する。

また、地籍調査を実施する市町への支援を行うとともに、県が指定した路線毎の道路の位置・種類を明示した台帳（指定道路図）等を整備することにより道路に関する情報の適正な管理を行い、建築活動の円滑化を図る。

- ア 都市計画調査費 116,332千円
- イ 地籍調査費補助 (234,549千円)
- ウ 指定道路図等整備・長期優良住宅認定等事務費 12,555千円

20 施工時期の平準化等に向けた取組み

地域の担い手となる建設業者の経営の効率化・安定化などを図るため、工事と委託業務の発注、施工時期の平準化に取り組む。

- ・ 12ヶ月未満の工事に係る債務負担行為の設定 (5,886,069千円)

V (参考) 令和2年度2月補正予算(その2)の主な内容

○ 公共事業の追加 20,049,022 千円

国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等に対応し、また、県として風水害対策の強化に取り組む「神奈川県水防災戦略」の更なる推進を図るため、追加の公共事業を行う。

【一般会計 18,984,615千円】

- ・ 河川海岸(酒匂川(小田原市)他43箇所、国直轄事業) 9,253,493千円
- ・ 砂防、港湾(長瀬2丁目B地区(横須賀市)他108箇所) 4,315,900千円
- ・ 道路橋りょう(国道129号(厚木市)他82箇所、国直轄事業) 4,887,284千円
- ・ 都市公園(津久井湖城山公園(相模原市緑区)他3箇所) 223,000千円
- ・ 市街地再開発等(瀬谷駅南口第1地区(横浜市瀬谷区)他1箇所、
地籍調査費補助) 304,938千円

【県営住宅事業会計 215,707千円】

- ・ 追浜第二団地(6期)(横須賀市)

【流域下水道事業会計 848,700千円】

- ・ 下水処理場等整備(相模川及び酒匂川)